



60200-XNA -K1S0 S660 FRONT AERO FENDER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

【適合車種】 S 6 6 0 3 B A - J W 5

【色記号】 本製品は未塗装品です。車両色（ホンダ色記号）は、サービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

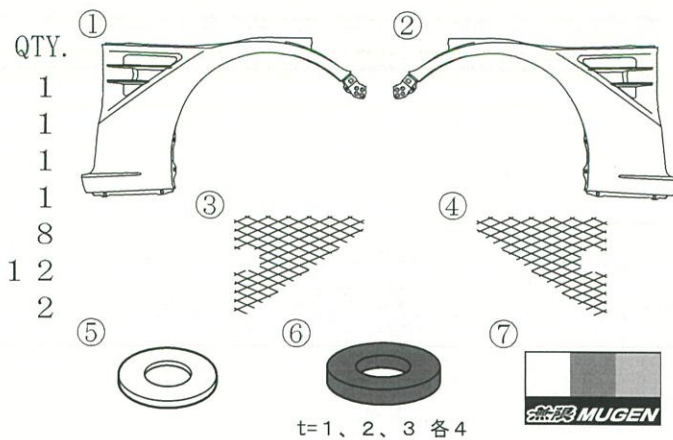
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント エアロ フェンダーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント エアロ フェンダーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS	NAME.
①	フロント エアロ	フェンダー R
②	フロント エアロ	フェンダー L
③	ダクトメッシュ	R
④	ダクトメッシュ	L
⑤	ワッシャー	
⑥	クッション	
⑦	ポッティング	エンブレム



【必要工具】

- ・プラスドライバー ・ソケットレンチ 10mm ・クリップリムーバー
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス

FRPゲルコート仕上げ製品の特性及び塗装作業の注意事項

●FRPゲルコート仕上げ製品の特性

FRP製ゲルコート仕上げの商品は複雑な形状を製造するのに適したハンドメイドで製造した商品です。そのためPPE、ABS樹脂製塗装済み商品とは取扱いが異なります。

ハンドメイド製造品のため、車両、商品の個体差により、塗装前にフィッティング確認、取付穴などの修正及び、製品表面の面出しや製法上発生するキズなどの修正等の下地処理が必要となります。予めご了承下さい。

○塗装作業の注意事項

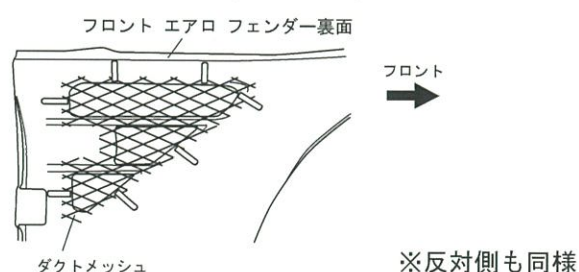
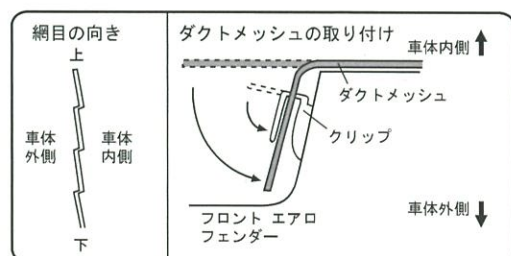
下記の点にご注意ください。

1. 塗装作業前に必ず車両への仮付けを行い、無理なく取り付けができることを確認して下さい。
取付穴および車体部品とのフィッティングの調整を行って下さい。
車両個体・製品個体差等で修正が必要になる場合があります。
2. 製造工程上、製品表面にヤスリ跡、合わせ面の補修、修正跡、ゲルコート表面の細かい凸凹があります。本塗装前に必ず下地処理を行って下さい。
3. ゲルコート仕上げ状態のままでのご使用は出来ません。
製品を良く確認の上、必ず全面にサーフェーサー（カーボン部のクリア塗装仕上げ部は除く）、パテ（カーボン部のクリア塗装仕上げ部は除く）、耐水ペーパーによる面出し作業、足付け作業などの下地処理を行った上で、本塗装を行って下さい。特に、割型面部はピンホールが発生し易いので、必要に応じてパテ修正・面出し等の下地処理を行って下さい。
*なお、FRPゲルコート製品はその製法上、ABS、PPE樹脂製塗装済み商品と同等の面品質が出ない場合があります。予めご了承下さい。
4. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼き付け仕上げ温度の上限は50℃です。
FRP製品を50℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
5. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

I. 塗装作業及びダクトメッシュの取り付け

- 《注意》・ダクトメッシュの取り付けは、塗装作業後 車両装着前に行ってください。
- ・取り付けの際はダクトメッシュで手を切らないように必ず保護具を着用して作業してください。
 - ・ダクトメッシュの網目には向きがあります。下図の網目の向きになるように取り付けてください。

- ①フロント エアロ フェンダーの表面を塗装する。
- ②フロント エアロ フェンダー裏面のダクト部にダクトメッシュを被せる。
- ③ダクトメッシュの網目の向きに注意し、クリップを折り曲げて固定する。



注意

ダクトメッシュ端部で怪我をしないよう、取り付け作業時は必ず防護手袋を着用してください。

- ④ダクトメッシュの取り付け状態が完全か確認する。

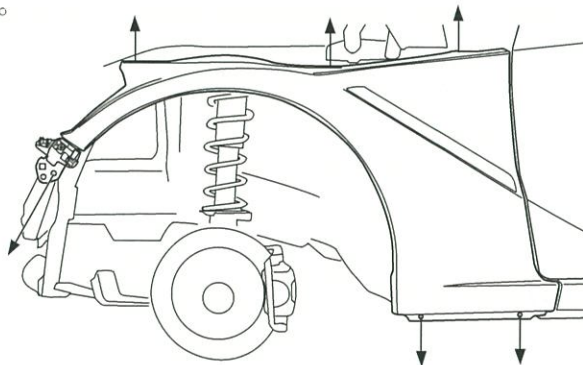
II. 取付準備

- 《注意》・フロント エアロ フェンダーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にすること。

①車両からフロント バンパー、左右フロント インナー フェンダー、左右ヘッドライトを取り外す。(サービスマニュアル参照)

②車両から左右のフロント フェンダー パネルを取り付けているボルト (片側6ヵ所)を外し、左右のフロント フェンダー パネルを取り外す。

※取り外したボルトは、フロント エアロ フェンダー取り付けの際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。



※反対側も同様

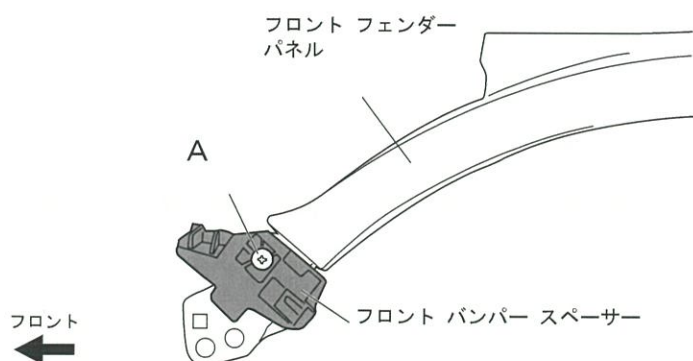
③フロント フェンダー パネルからタッピングスクリュー (A) を取り外し、フロント バンパー スペーサーを取り外す。

※取り外したタッピングスクリュー、フロント バンパー スペーサーは、フロント エアロ フェンダー取り付けの際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。

A (2)



タッピング
スクリュー
(再利用)



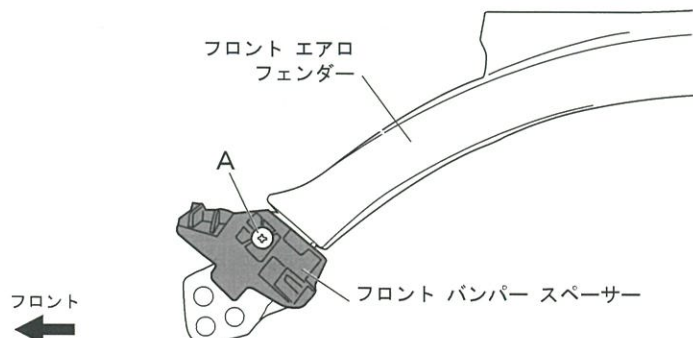
※反対側も同様

④フロント エアロ フェンダーにフロント バンパー スペーサーをタッピングスクリュー (A) を再利用し取り付ける。

A (2)

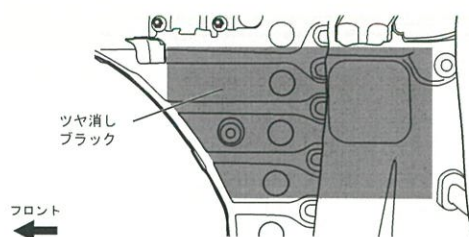


タッピング
スクリュー
(再利用)



※反対側も同様

- ⑤フロント エアロ フェンダーを装着した際にダクト部から見える車体のボディ色部分（下図範囲）をツヤ消しブラックで塗装する。



※反対側も同様

Ⅲ. フロント エアロ フェンダーの取付

《注意》・フロント エアロ フェンダーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

- ①フロント エアロ フェンダーを車両に仮当てし、I-②で取り外したボルト（片側6カ所）を再利用して仮締めする。

※フロント エアロ フェンダーとドア パネルの段差調整する際は、フロント エアロ フェンダー下部取り付け部にワッシャー（B）を入れて調整する。また、下図範囲をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄し、クッション（C）を貼り付け、枚数および厚みを変更して適切な段差に調整する。

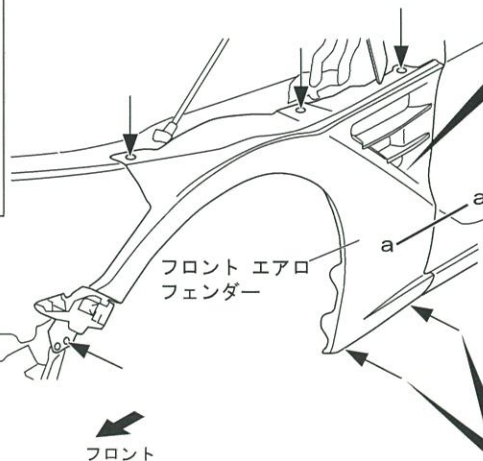
B (8) C (12)



ワッシャー

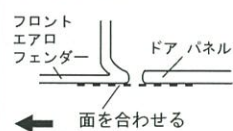


クッション



車両ボルト
締め付けトルク
9.8 N.m
(1.0 kgf.m)

a-a 断面図



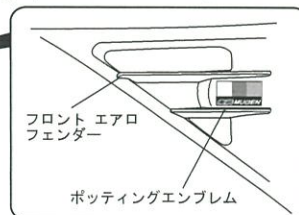
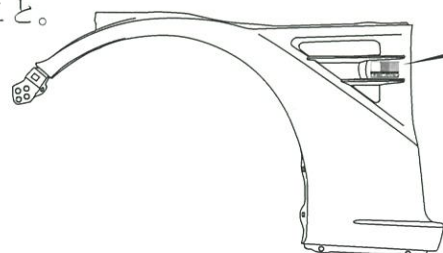
※反対側も同様

- ②I-①車両から取り外したフロント バンパー、左右フロント インナー フェンダー、左右ヘッドライトを取り付ける。（サービスマニュアル参照）

- ③取り付けクリアランスを調整しながら各ボルト類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

- ④ポッティングエンブレムをフロント エアロ フェンダーに貼り付ける。

※ポッティングエンブレムを貼り付ける前に貼り付け箇所をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄すること。



※反対側も同様